

氏名 島 村 和 宏

学 位 の 種 類 医 学 博 士

学 位 授 与 番 号 博乙第 1993 号

学位授与の日付 平成元年3月28日

学位授与の要件 博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）

学 位 論 文 題 目 ラット腹腔肥満細胞からの抗原および化学物質によって誘発される histamine 遊離に対する adenosine, adenosine 類似体および methylxanthine 類の効果

論 文 審 査 委 員 教授 産賀敏彦 教授 木村郁郎 教授 栗井通泰

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

Adenosine, adenosine 類似体および methylxanthine 類の, ラット腹腔肥満細胞からの抗原および化学物質によって誘発される histamine 遊離に対する効果を調べた。その結果, 次のような結論に達した。(1) adenosine はアナフィラキシー性 histamine 遊離を adenosine R_1 受容体刺激により抑制した R_a 受容体刺激により促進するものと考えられる。(2) compound 48/80 誘発性 histamine 遊離に対する adenosine の抑制効果は adenosine 受容体刺激とは無関係である。(3) theophylline の histamine 遊離抑制効果は adenosine 受容体拮抗と phosphodiesterase 抑制のどちらによっても説明しにくい。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は, ラット腹腔肥満細胞におけるヒスタミン遊離に関する研究であるが, 抗原および化学物質によるヒスタミン遊離に対するアデノシン, アデノシン類似体およびメチルキサンチン誘導体の作用機序に関して重要な知見を得た価値ある業績であると認める。

よって, 本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。